

# HOLON

ご家族の  
みなさんで  
ご覧ください!



CND機関紙 ホロン  
vol.153  
2016年5月11日発行

02 **CND Action!!**

## 政策・制度活動について学ぼう!

～政策・制度研修会レポート～

04 HOLONプラス  
労働組合の共済活動

06 政策・制度REPORT

07 ベストセラー作家が語る!  
脱・残念な人!  
人生や仕事を充実させるためのヒント

08 組織内議員の活動紹介  
着ぼいす  
HOLONクイズ



Challenge for  
New  
Development

# 政策・制度活動について

## 学ぼう! ~政策・制度研修会レポート~



### 参加者の声

今回の研修を受けて、私自身ももっと政策・制度に関する知識を習得し、それを組合員に伝えていくことで、職場の課題だけでなく、政策・制度に関する意見も組合員が話してくれるようになるのではないかと思います。

日ごろの組合活動ではなかなか組合員への理解促進が進まない政策・制度活動ですが、もっと興味を持ってもらえるような活動をしていくことが必要だと感じました。自組合でも、議員さんと呼ぶなどの研修会を開催していきたいと思いました。

今回の研修を受け、選挙へ行く必要性を認識することができました。この内容を持ち帰って組合員に展開し、政策・制度活動に取り組むことで、私たちの職場環境を変えることができるということを伝えたいと思いました。

「政策・制度」と聞くと、なんだか難しそうで、自分とはあまり関係のないものだと感じてしまいがちです。実際、研修が始まるまでは、そのように感じていた参加者もいました。しかし、組織内議員などの話や国会で行われている委員会の傍聴、政策・制度活動に関する講義を受けることにより、政策・制度活動に取り組む必要性や組合員に対する理解・浸透活動の大切さを、参加者に感じていただけました。CNDは、政策・制度活動や組織内議員の活動について、組合員のみなさんに知っていただくための理解活動を、継続して行っています。

## 参議院選挙のしくみを理解し、投票に行こう!

今年の夏頃、**参議院議員選挙**が実施されます。

暮らしの問題や将来の不安を国政レベルで解決するために、私たちの代表である国会議員を選ぶ選挙です。私たちは国民の一人として、積極的な投票によって政治に対する意思を示すことが大切です。投票日は、家族や友人・知人に投票を呼びかけましょう。そして、皆さんで誘い合って投票に行きましょう。

参議院議員選挙は**ひとりが2回投票**します。

1枚目

**選挙区選挙**  
(都道府県)

候補者名を記入

2枚目

**比例代表選挙**  
(全国区)

候補者名を記入  
比例代表選挙も

**注目ポイント!** 比例代表選挙では政党名で投票することもできますが、**候補者名で投票**すると、政党と候補者両方を応援することができます。必ず**候補者名を記入**しましょう!

### 18歳選挙権スタート!!

2015年6月17日に成立した公職選挙法改正によって、18歳から選挙への参加が可能になります。これからは若者の意見が非常に大切になっていきます。みなさんの意志を伝えましょう!



投票日に予定がある場合は、**期日前投票**を利用しましょう!

投票期間	公示日の翌日から投票日の前日まで
投票時間	6時30分~22時まで(地域により異なる)
投票所	市区町村の役所や役場などに設置*

投票の手順

**① 宣誓書に記入する**

宣誓書兼請求書に記入して受付に提出します。

**② 投票用紙をもらう**

宣誓書の記載事項が確認されると、投票用紙が交付されます。

**③ 投票用紙の記入・投函**

投票用紙に記入し、投票箱に投函します。

### 駅や商業施設で投票可能に!

国政選挙や地方選挙の投票率を上げるため、駅や商業施設での投票が可能となり、今回の参議院議員選挙から適用されます。



\*くわしくは、ご自分が選挙人名簿に登録されている市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

### 1 参加者のアイスブレイクを兼ねた「政策・制度〇×クイズ」を開催



開講あいさつのあと、緊張感に包まれた参加者たちの気持ちを落ち着かせるために、政策・制度に関する〇×クイズを実施しました。名・珍解答が続出!しました。

CNDでは、労働組合が「政策・制度課題(労使では解決することができない生活や税金、法律などの諸課題)」の改善に向けて活動する意義について、組合役員のみなさんが理解し、実感が持てるよう、政策・制度研修会を年4回開催しています。今回は、政策・制度研修会の様子をレポートします。

### 2 労働組合が政策・制度に取り組む意義について



労働組合が政策・制度活動に取り組むのは「私たち働く者の代表を政治の場に送り出し、私たちの思い(公正な社会や住みよいまちづくりなど)を実現する」ことなどを、パワーポイントを用いながら説明しました。

### 3 国政報告



組織内議員である直嶋正行参議院議員、古本伸一郎衆議院議員、磯崎哲史参議院議員にそれぞれお越しいただき、国会で議論されている内容や日本が抱えている問題、その対応策などについてお話しいただきました。その後、参加者からの質疑に対して、丁寧にご対応いただきました。

### 4 グループ討議



さまざまな地域から参加されている組合役員との情報・意見交換の場として実施しました。政策・制度活動の取り組み事例などについて話し合うことで、自組合における取り組みの参考としました。

### 5 「はまぐち誠」さんとの意見交換



全トヨタ労連推薦組織内候補予定者であるはまぐち誠氏にお越しいただき、はまぐちさんの思いなどについてお話しいただきました。その後参加者からは、はまぐちさんに対して質疑を行うなど、活発な意見交換の場となりました。

### 6 国会議事堂見学



参議院本会議場や委員会室、天皇陛下が議事堂にお越しになった際に使われる御休所などを見学しました。委員会が開催されているときには、組織内議員やテレビなどでみかける議員の白熱した議論を間近でみることができます。

### 7 参議院議員会館見学



直嶋正行参議院議員および磯崎哲史参議院議員の事務所をそれぞれ見学しました。議員が普段行っている活動の様子を知ることができ、より身近に感じることができました。

## 組合員に安心・安定を。相互に助け合う「ゆうゆう共済」の誕生

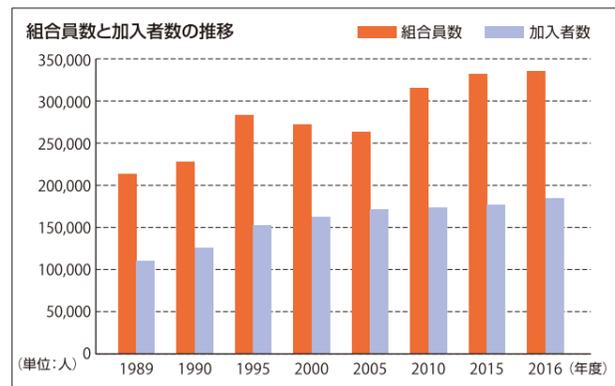


全トヨタ労連総合保障共済「ゆうゆう」の前身となる「ゆうゆう共済」は、1989年に全トヨタ労連22万人（現在は33万1千人）のスケールメリットを活かし、組合員が互いに生活を支えあい、いざというときでも安心・安定して暮らせる制度を目指してスタートしました。ゆうゆう共済の運営は、全労済の協力のもと、全トヨタ労連と各加盟組合が加わり、組合員への暮らしのサポートを低掛金で実現しました。

20年間にわたり、組合員とその家族を支えてきたゆうゆう共済の最大のメリットは「家計に負担をかけることなく、ムリ・ムダを省いた合理的な保障を生涯にわたり」「生活実態に合わせて見直しができる」という点で、これが制度発

足以来一貫した理念です。生活を守る保障にもかかわらず、毎月の掛け金で生活費がひっ迫している、本末転倒になりかねません。組合員個人の生活やライフスタイルにあわせて、低い掛金で多くのリスクから生活を守っていく。ゆうゆう共済は、自分自身はもちろん家族まで、安心して安定した生活を送るために、無理なく加入できる制度でした。

1989年の制度開始以来、ゆうゆう共済の加入者は年々増加し、共済金支払件数・支払金額ともに上昇を続けてきました。組合員が組合員を思いやる気持ちと行動が、制度を成長させてきました。まさに、組合員とともに歩んできた20年だったと言えます。



### 「ゆうゆう」に込められたおもしろい。

- ① 友々(連帯)
- ② 悠々(悠々自適)
- ③ 裕々(余裕)
- ④ U (ユニオン)

## 「ゆうゆう共済」から「全トヨタ労連総合保障共済『ゆうゆう』」へ

ゆうゆう共済は2010年4月に、組合員のニーズをさらに的確に反映させ、保障内容を充実させた新しい制度へ生まれ変わりました。それが「全トヨタ労連総合保障共済『ゆうゆう』」です。

新たな生活が始まる新社会人や結婚、マイホームに老後など、それぞれのライフステージに応じた生活設計の一助となるよう、現在でも組合員の声を反映した制度を目指して取り組みを進めています。

### 労働金庫はなぜできたのか

1949年、GHQの金融引き締め策(ドッジライン)が強行され、日本国内のデフレが急速に進行し、労働者に対する賃金遅配・欠配の広がり、倒産、人員整理による大量の失業者の発生で労働者の生活は困窮化しました。こうしたことから、労働団体は「相互扶助の精神に立脚した自主的な共済活動と労働銀行」を創設しようと動き出しました。労働金庫の設立は、労働金庫法成立以前の1950年、岡山県と兵庫県で相次いで誕生した2つの「勤労者信用組合」から出発しました。

その設立の源流には労働組合と生活協同組合とがあり、相互の連携協力のもとに設立されてきました。

中央労福協では、岡山や兵庫の取り組みをふまえ、労働団体の動きを推進するため「生活物資の充実と労働金庫の設立」という協議の場を作り、労働金庫設立の機運を高めていきました。さらに1951年には労働省の協力で「労働金庫設立促進連絡会議」が開催され、各自治体の関係者の参加と協力もあり、労働金庫設立の動きは急速に広がりました。こうした動きが1953年の労働金庫法制定につながる事となりました。

ゆうゆうや労働金庫に関するお問い合わせも、所属する労働組合までご連絡ください!!

# 労働組合の共済活動

みなさんは「ゆうゆう」という言葉を聞いたことがありますか!?  
「ゆうゆう」とは、全トヨタ労連に加盟する労働組合が取り組んでいる共済活動のひとつです。  
では、なぜ労働組合が共済活動に取り組むのか、HOLONプラスで解説していきましょう

## なぜ労働者のための保障制度はつくられたのか

戦後、一般的な労働者は、生活上のリスクを補うための保険は高額で利用できませんでした。ですから、一度火災などが発生すると、家は自前で建て直すしかなく、生活していくのが困難になる人が多くいました。このようなときの「労働者の保障」として、労働者共済は生まれました。

1951年、中央福対協\*において「共済事業の具体化」が決議され、これに基づき「全国共済連絡会議」が設立されました。そして1954年、大阪福対協が全大阪労働者生活協同組合を設立し、労働者の手による火災共済事業がスタートしました。

\*労働組合福祉対策中央協議会(現・労働者福祉中央協議会(中央労福協))  
日本の労働団体や労働者福祉に関わる事業団体、生活協同組合の全国団体ならびに全国に組織されている地方労福協で構成する勤労者福祉活動のための中央組織。



## 共済の広まり

1955年5月に新潟でも火災共済が始まりましたが、発足5カ月後の10月に新潟大火に見舞われます。発足直後だったため、掛金収入は260万円ほどしかないのに対して、支払共済金の総額は1,400万円という状況になりました。しかし、約款で定められた減額や分割支払いの特例を使うことなく、県内の主要労働組合が闘争資金を担保に新潟労働金庫から融資を受け、全額一括支払いを実現したことで、火災共済の信用は一気に高まりました。誰もが「つぶれる」

と思った新潟の火災共済事業が不死鳥のごとく立ち上がったのは、労働組合と労働金庫の連携・共助の実績によるものであり、他県が次々に共済事業を開始する契機となりました。同時に、共済はリスクを分散すれば安心できることから、危険分散や再共済機能についての議論が高まり、1957年に「全国労働者共済生活協同組合連合会(労済連)」、1976年の「全労済」へと組織統合が進み、機構・機能が整備・充実していきました。

## 全労済の理念 みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり

### 組合員の全労済

私たちは、組合員のくらしを何よりも大切に、組合員の参加をひろげ、組合員とともに歩み続けます。

### 努力の全労済

私たちは、たすけあいの心を大切に、全労済にかかわるすべての人の満足に向け、努力し続けます。

### 正直な全労済

私たちは、正直さを大切に、組合員や地域社会からの信頼に応え、社会の発展のために、行動し続けます。

全労済 事業概況	
総加入件数	3,317万件
契約高	767兆円
共済金支払件数	204万件
共済金支払額	3,217億円
支払割戻金	375億円
事業状況	
総資産	35,151億円
自己資本	7,295億円
責任準備金残高	28,767億円
支払余力比率	1,434.7%

(2015年5月末現在)

ベストセラー作家  
が語る!

# 脱・残念な人! 人生や仕事を充実させるためのヒント

今回は「やりたくないことリスト」を活用した、自分がやりたいことをみつけるコツをご紹介します。

## あなたのやりたいことは何か

仕事をする上で必ずと言っていいほど聞かれる質問のひとつです。自分の回答が相手からどんな印象を持たれ、期待する内容だろうか、などと考えていると、なかなか答えられない人も多いのではないのでしょうか。聞かれたときのために、あらかじめ用意しておいた返事ができればよいですが、その質問の次に、なぜそうなりたのかと理由を問われると、自分でもなぜそれがやりたいのかわからなくなってしまうのです。そもそも、相手によって答える内容が変わるようでは本当にやりたいこととは言えないし、本当にやりたいことは人には言いたくなかったりします。

また仮に仕事でやりたいことがあるとして、その理由を突き詰めていくと、お金持ちになりたいとか、健康で暮らしたい、人から頼られたいなど、結局は自分がどう生きたいかという問いになるのではないのでしょうか。

そう、本当にやりたい仕事など実はなく、仮にあったとしてもそれは自分の生きたい人生を実現する経済面での手段でしかないのではないのでしょうか。本当にやりたい仕事というのは、なくても心配することはないし、むしろその方が当たり前のことです。新卒で入った会社に勤めて10年が経つ頃、何か別の仕事をしようと考えていた私の頭の中には、先に述べたようなことがぐるぐる回っていました。そんなときまたまた手に取った本にこんなことが書い

てありました。「やりたいことをみつけるにはやりたくないことを明確にすればよい。その上で目標を紙に書くこと必ず実現する」

## 「やりたいこと」は「やりたくないこと」からみえてくる

確かにやりたくないことを消していくと、やりたいことが残るような気がするし、やりたくないことの裏返しがりやりのことだったりします。しかし、たとえば立ち仕事ややりたくないからといって、それ以外の労働手段は無数にあり、なかなか焦点が絞れそうにありません。そう思いながら読み進めていくと、こうも書いてありました。「やりたいことを明確にすることは、やりたくないことを実現する過程であり、やりたくないことをしないようにするためである」。これはどういうことなのかというと、たとえば日本の美容室をやりたくて考えているのに、立ち仕事が必要になります。あるいは、立ち仕事にならない美容師にするためにはどうするべきかを考えるきっかけにもなるだろうし、自分は髪を切らずして日本の美容室をやる、ということを考えるヒントになる可能性もあります。このように、「やりたくないことリスト」が与えてくれるであろう、思考の可能性に気づきました。

加えて、目標を「紙に書く」のもポイントです。頭の中で思いをめぐらせているだけでは、考えていることになりません。文字で表現できないのはわかっている、という。頭の中のイメージと、文字で表現された内容がしっくりこなければ、検討が不十分だということになります。ここで恥を忍んで、当時私が書いた「やりたくないことリスト」をご紹介します。何度か書き直して、当時本当に嫌だったことをまじめに書きました。本音を書いて、しっかりと自己

### 私の向こう三年間の目標

- ある領域でビジネスコンサルタントとして、日本で第一人者としての地位を確立すること
- 日経の雑誌にコラムを持つ
- 書籍の出版
- ひっきりなしのセミナー依頼
- 殿様商売(相手から売ってくださると頼まれること)
- コンサルタントの最終形になっている(紙に書く→喋る→顔)
- 自社の高収益企業化:売上5000万/人、規模は自然体で
- センスのよい事務所をもつ
- 住宅ローン残債完済
- 高級車と軽自動車、TPOに合わせて乗りこなす(基本自動車移動)
- 会社を始めた仲間が、目標を達成すること
- 将来の仲間が、自分(たち)の目標を達成すること

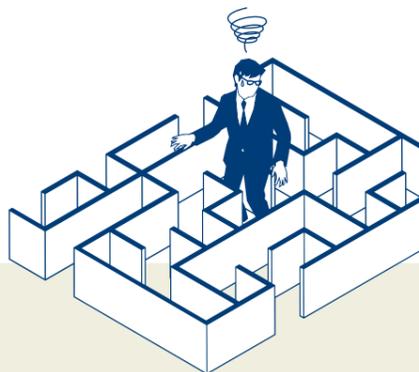
を見つめ直すことがミソであったと思います。そのおかげか、現在まで「やりたくないこと」はほとんどしていないし、難しい判断をしなければならなかったときの、「本の筋として機能しています」。

さて、「やりたくないことリスト」をみていくと、どうやら私は自分がやると決めたこと以外に時間を使うと、相当ストレスをためる性質らしいとわかりました。そのため、自分で会社をやろうと思うに至ったのでしよう。自分でも驚きでしたが、私は自分で会社を興そうとはそれまで一度も考えたことがありませんでした。しかし、「この「やりたくないことリスト」の作業を通じて、いくつかは会社勤めをしていては避けられないことがありました。当時やっていたコンサルタントビジネスは好きだし、性に合っているし、経験も積んだつもりなので、コンサルタントビジネスで起業することにしました。「私の向こう三年間の目標」を立てることにしました。これも今見返してみると「やりたくないこと」のほとんどは、多少形をかえつつあるが「やりたくないことリスト」で挙げたポイントをきちんと回避しながら実現しています。

「紙に書く」ことのパワーを再認識するとともに、目標を実現するにはいかにやらないことを決めるの重要性にあらためて気づかされました。

### 監修：山崎 将志 (やまざき まさし)

ビジネスコンサルタント。  
1971年愛知県生まれ。1994年東京大学経済学部経営学科卒業。同年アクセンチュア入社。2003年独立。その後、企業研修の知識工房、事業再生コンサルティングのアジールパートナーズをはじめ、数社のベンチャー企業を開発。企業や労働組合向けの講演活動等を行なう。主な著書に「残念な人の思考法」「社長のテスト」「残念な人の仕事の習慣」等。最新刊は「残念なエリート」(日経新聞出版社刊)



# 政策・制度

REPORT

## 組織内議員 活動報告



## 組織内議員 なおしま参議院議員 活動報告

### 「友情」は国境を越える

この度の熊本地震により、熊本・大分をはじめ各地で甚大な被害が出ております。犠牲になられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様へ心よりお見舞いを申し上げます。

先日、私が運営委員長を務める超党派日韓議員連盟の主催で、日韓合作映画「ザ・テノール 真実の物語」の国会内上映会を開催しました。本作は、癌で声を失った韓国人天才オペラ歌手と彼を信じて支えた日本人プロデューサーの友情を描いた奇跡と感動の実話です。当日は大勢の来場者で溢れ、国交正常化50年を経た日韓の友好関係促進の一助になったものと思います。

さて、近年、日本を訪れる外国人の数は増加傾向にあり、昨年は過去最高の約1,974万人(約80%がアジア諸国)が来日。国内での旅行消費額は約3兆4,771億円にも上り、今や、国内消費を支える重要な要素です。今後も継続的な訪日外国人の増加に向けた様々な取り組みが必要ですが、中でも、私が最も大事だと考えるのは「国民意識の変革」です。

特に、隣国である韓国との関係は、経済利益に加え、アジア太平洋地域の平和と安定に寄与する安全保障上の観点からも大切ですが、内閣府が今年1月に行った世論調査によると、約64.7%の方が「韓国に親しみを感じない」と答えました。両国の歴

私たちの代表である組織内議員は、「将来に不安のない社会を作るために」国政の場は当然のことながら、さまざまな場所で日々精力的に活動を行っています。今回の「政策・制度REPORT」では、なおしま議員に「隣国である韓国との関係」について話をしてもらいました。

史観の違いなどに派生する国民意識を変革するには、外交上の課題を解決することも重要ですが、上述のような文化・芸術交流を通じた相互理解も有益と考えます。

世界の平和と安定に資する取り組みは、政治家としての使命の一つです。今後も、多重・多層的な取り組みを通し、両国の未来志向での関係発展に向け尽力して参ります。(4月中旬記)



民進党結党大会に出席(3月27日) 上映会終了後、映画のモデルとなったお二人との記念撮影(3月29日)

## 全トヨタ労連推薦組織内立候補予定者 はまぐち 誠さん 組合訪問日誌

全国のCND加盟組合に訪問させていただき、立候補する理由や活動方針の説明を行いました。



トヨタエルアンドエフ群馬労働組合



群馬トヨタ自動車労働組合



ネットトヨタ東海労働組合



愛知トヨタ労働組合



トヨタカローラ浪速労働組合



佐賀トヨタ労働組合

みんなでつなげる明るい未来

はまぐち 誠

公式サイトはコチラ!

hamaguchimakoto.com



# 謹んで地震による災害のお見舞いを申し上げます。

このたびの平成28年熊本地震により、被害を受けられましたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復旧されますよう、心からお祈り申し上げます。

全トヨタ販売労働組合連合会  
中央執行委員長 鎌仲 一樹

## 組織内議員の活動紹介



衆議院議員  
【ふるもと伸一郎】

平成28年熊本地震でお亡くなりになられた方々の御冥福を衷心よりお祈り申し上げます。また被災されたすべての方々が1日も早く元の生活に戻れますよう、全力で政治の責任を果たしてまいります。熊本～大分地方は高校の修学旅行で訪れて以来、親しみを感じる地方です。熊本城の痛ましい姿、雄大な阿蘇山系の土砂崩れに心が痛みます。熊本、大分のみなさまに寄り添ってまいります。

このたび旧民主党を改め民進党となりました。どんな時も民主党を応援していただいたみなさまに感謝申し上げます。名前は変わっても「次の選挙より次の世代」との哲学は変わりません。社会保障と税の一体改革も消費税が注目されますが、年金・医療・介護・子育ての巨額の社会保障財源の確保こそ目的です。

## 未来のために言いづける

選挙を考えれば借金に逃げ、次の世代を考えれば財源を確保する、哲学の違い。自民党は短い時間軸で考え目先に飛びつく反射力、民進党は10年、20年のスパンで構造改革に取り組む。「保育園落ちた」が社会問題化しており保育士の給料の低さも問題ですが、なぜ優秀な人は外資系金融を希望しても保育園は不人気か。幼児期の6年は人の基本をつくる最高の機会、オール日本で取り組むべき分野です。東京で話題の『街の保育園』は気鋭の若者が立ち上げ食育とカフェの併設、地域のお年寄りの授業など、教育を売りにしており就職希望者に人気です。コンテンツこそ人材確保の鍵なのです。社会の壁(教育は幼稚園で文科省、保育は保育園で厚労省)を打ち破るのは構造改革です。1年限りの政策に走る自民に対し、未来を愚直に見つめてまいります。



参議院議員  
なおしま正行



参議院議員  
いそざき哲史

## 着ぼいす

毎回みなさんからいただいた声を紹介します!

HOLON

### 「16春の取り組み」

平均賃上げと個別賃金の違いが分かりやすく、自分に関係することもあって、興味を持って記事を読むことができました。(大阪府)

### 「税について、学んでみよう」

・普段クルマの税金に携わっていますが、それ以外の税金には疎いので、分類ごとの説明が掲載しており、勉強になりました。(東京都)

### 脱・残念な人!

・上司の意見に流されているなどあらためて感じ、仕事を安心して任せられるよう、プロセスも大事にしたいと思いました。(愛知県)

### <WLUB>

・女性組合役員が活躍している姿は励みになります。今後の活躍も期待しています。(東京都)

・女性社員はどうしても引込みがちですが、こうして組合役員として前に立って輝いている方がいるんだと思い、心強くなりました。(兵庫県)

## HOLONクイズ Vol.153

今号のHOLONはいかがでしたか? さて、下記のクイズに挑戦してみよう。記事の中にヒントが隠されているかも…。

1 政策・制度課題とは、労使では〇〇することができない生活や税金、法律などの諸課題のことである。

2 「〇〇〇〇共済」は、1989年に全トヨタ労連のスケールメリットを活かし、組合員が互いに生活を支えあい、いざというときでも安心・安定して暮らせる制度を目指してスタートしました。

3 労働金庫設立の源流には、〇〇〇〇と生活協同組合とがあり、相互の連携協力のもとに設立されました。

4 「やりたいことをみつめるには、やりたくないことを〇〇にすればよい。その上で目標を紙に書く」と必ず実現する!

※解答される場合は①こたえ、②こたえ…と入力してください。

全国35,000店舗の大手外食店を中心に利用ができる**全国共通お食事券シェアグルメカード(2,000円分)**を、正解者の中から抽選で**20名**に進呈!



ご家族との回らぬや職場の仲間とのコミュニケーションにも!

## HOLONクイズ Vol.152

答え ①誇りと愛着 ②個別賃金  
③寄付金 ④前提条件

### おめでとうございます! ホロンクイズ当選者のみなさん

旭川T/宇野勝	東京R/佐藤圭太	大阪K/西村香澄
札幌T/遠藤光夫	KTグループ/鎮野寿夫	兵庫C/池上紗織
岩手P/星野雄亮	石川T/坂口理香	島根TG/原淳二
東北K/阿部修顕	愛知T/磯村聡	岡山K/小川聡
仙台N/内海優希	ATビジネス/牧ゆかり	福岡K/清水悦子
千葉T/石井良恵	大阪T/粟田敏文	宮崎TG/谷口康裕
東京T/中川敏宏	南海TG/東浩平	

今回は総数95件の応募をいただきました。  
たくさんのご応募ありがとうございました!

## 【応募方法】記事の感想やご意見を添えてご応募ください。

ホームページからご応募ください。 CNDトヨタ 検索

- 1 <http://www.cnd.or.jp>にアクセス
- 2 トップページ「組合員専用ページ」をクリック
- 3 パスワードを入力  
パスワード holon153
- 4 入力フォームに**必要事項**を入力し送信

### 【必要事項】

・クイズの答え	・郵便番号	・拠点名
・氏名	・住所	・よかった記事の感想やご意見
・年齢	・電話番号	・CND HPの月の閲覧回数
・性別	・組合名	
・職種	・会社名	

締切 **2016年6月15日**  
発表 **HOLON 154号**

### 個人情報の取り扱いについて

CNDでは加盟組合のみなさんの個人情報を厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施し、ご提供いただいた個人情報は以下の目的で利用します。また、その取り扱いに関する契約を交わした業務委託先にその取り扱いを委託する場合があります。(詳細についてはCNDのホームページ(<http://www.cnd.or.jp>))のプライバシーポリシーをご確認ください)

1. 利用目的:HOLONへ読者の声として掲載・クイズ当選者への発送・お問合せ事項等に関するご連絡
2. 利用後の処分について:上記の利用目的に使用した後は速やかに適切な方法で処分します。